


















SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

更新

事業者名: 不二高圧コンクリート株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																									
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有、実践している。	●		・ 経営者は毎朝の朝礼時に経営理念等を記載したカードを配布し、従業員と共有している。 ・ 従業員は朝礼で唱和し全社員での共有及び実践を行っている。								8	9										17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・ 品質環境行動指針として掲げ、法令順守の意識付けを推進している。																			16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・ 仕入先に対し、不当な値引き圧力がないかチェックをしている。 ・ 不正競争防止行為に関しては、社内グループウェアにて周知徹底している。										10									16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・ 内部監査委員会を設置し、各部門の監査を定期的実施している。 ・ 自らの事業活動が、社会・環境に及ぼす正と負の影響(可能性)を把握している。																			16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・ 自社開発製品等においては、特許・実用新案・意匠登録等の申請を実施し知的財産の保護に取り組んでいる。 ・ 他社開発製品についても同様に知的財産の漏洩が無いように取り組んでいる。								8.2	8.3	9									16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・ 机上の書類の整理を行ない、個人情報関連資料は整備し施錠保管している。 ・ 個人情報関連資料は、シュレッダーで確実に廃棄するルールを定めている。 ・ パソコンやデータにはパスワードを設定している。 ・ ウイルス対策ソフトを導入しており、導入しているソフトウェアは自動更新されるよう設定している。 ・ データ類は定期的にバックアップを実施し、データや不要パソコンについては、専用ソフト又は物理的な破壊による廃棄を行っている。																			16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・ お客様アンケートを取ることで、ステークホルダーの意見を収集し様々な意見や問題点を把握し改善に取り組んでいる。 ・ オープンファクトリーを開催。地元やお客様をご招待し社を知って頂く事でより深く対話ができるような環境づくりを行っている。																		16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・ CO2排出量の削減をはじめとした地球環境や人権侵害等への配慮など、問題意識の共有に取り組んでいる。 ・ ハラスメントポスターを作成し啓発活動を行っている。					5				8		10		12	13	14	15	16	17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・ 事業所毎のハザードマップを共有し社員と共有している。										9			11		13.1				16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・ 後継者育成について取り組みを行っている。 定年延長 再雇用 子育ての為の退職者の子育て終了後の再雇用									8	9										17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2			5				8				12	13	14	15	16	17		
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制を整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・ 本社管理部に相談窓口を設置し、人権侵害防止を推進している。 ・ 雇用、教育、昇進、登用、福利厚生など、あらゆる雇用条件及び職場環境において、差別しない体制・運営を徹底している。				4.3	5.1			8.5										16.1	16.2	16.7
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・ 社内KYミーティングを実施し、危険予知重点目標を掲げて取り組んでいる。 ・ 心の安全を確保するため、メンタルヘルスクアを行っている。			3					8.8												
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・ 公平な賃金制度と評価制度を組み合わせ、同一労働同一賃金を実施している。[正社員・長時間パート社員・短時間パート社員]					5.5			8.5			10.2	10.3								
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・ 本社管理部に相談窓口を設置し、働き方改革を推進している。 ・ 子育て世代の時短就業または育児休暇と介護休暇にも取り組んでいる。			3		5.5			8.5	8.8		10.3									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・ 業務に必要な資格取得を推進している。 ・ 中小企業大学校でのスキルにあわせた研修への参加を実施している。				4	5.5			8	9											
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・ 毎年の健康診断の受診や、インフルエンザ予防接種の経費補助を行っている。 ・ 毎朝の朝礼時に交通事故等への注意喚起や健康増進への取り組み促進を行っている。 ・ ESG委員会を立ち上げ、ウェルビーイングについて整備を進めている			3					8											17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・ 業務運営や昇進・昇格等に、人種、性別などの違いによる差別的待遇が無い制度を構築している。 ・ 本社管理部に相談窓口を設置し、環境整備に取り組んでいる。 ・ ESG委員会を立ち上げ、ロードマップを作成し進めている				4.4	5.1	5.5		8.5			10.2	10.3							16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・ テレワークを実施し、社内会議においてはweb会議を行っている。 ・ 社内では消毒液を常備し、デスク周辺にはアクリル板の設置をして作業環境へも配慮している。			3					8	9.1		11	12								
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・ 営業担当への一人1台のノートPCの配布、製品カタログのデジタル化、及び製品毎のQRコードを作成等、客先でもすぐに製品情報を確認できる体制を構築している。 ・ 社内のほとんどをクラウド化し、名刺管理についてもDX化を行っている。									8	9.1		11	12							
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●		・ 認定申請を済ませている。			3	4				8	9			12								

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

更新

事業者名: 不二高圧コンクリート株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・ 産業廃棄物を許可業者に依頼し、引き取りおよび処分をしている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガスなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・ 環境省のGHGに沿った内容で算出しScope1.2.3の排出量を把握している。 ・ 算出した使用量を基に営業車はハイブリッド車に変更し、工場で使用するフォークリフトの一部にもハイブリッド車に変更使用している。 ・ 社内の照明のLED化を完了している。								7.3					13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・ 環境省のGHGに沿った内容で算出しScope1.2.3の排出量を把握し、2040年カーボンニュートラル達成に向けて取り組んでいる。		2.4						7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・ 工場より排出される排水を、規制値内で管理し処理している。 ・ 環境配慮型の製品の提供を通じて、生物多様性の保全を行っている。						6.6									14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ FAX等の文書は、デジタル化をし紙の使用率を抑制し印刷物も裏紙として社内で活用しながら発生抑制と再使用に取り組んでいる。また使用する紙もFCD認証紙を使用している。 ・ 工場においても、資源の再利用を推進している。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・ 工場より排出される排水を、規制値内で管理し処理している。 ・ 地下水のくみ上げ量を把握し、使用量を管理している。 ・ 熊本県環境保全協議会主催の画図湖清掃活動に参加している		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5				14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・ 太陽光パネルの基礎となるコンクリート製品の開発・製造を行っている。 ・ 脱炭素系コンクリートを用いた製造を行っている。 ・ 再生用紙利用を推進している。										9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・ 地域のこども食堂の支援を行っている。		1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・ オフィス内の緑化・屋外の植栽を行っている。												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・ 貫流ボイラー、「アキュームレータ」の導入により、効率的に蒸気を供給している。 ・ 蒸気設備を重油からLPGへ変更し脱炭素及びエネルギーの効率化を行っている								7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		・ 使用している紙をFCD認証紙へ変更している。						6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13			15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・ (公)鎮守の森プロジェクトを通じて、植林等の活動を推進している。						6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13			15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●														12.2 12.5			14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・ 営業車では、ハイブリッド車を標準とし一部EVも導入している。また工場で使用するフォークリフトの一部にハイブリッド車を導入している。										9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●		・ 2040年 カーボンニュートラル達成に向けてScope1.2.3を測定し、様々な取組みを行っている。								7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

更新

事業者名: 不二高圧コンクリート株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・ ISO9001で培った製品・サービスの安全性や品質管理を元に継続した仕組みを構築し社内でも運用している。 ・ 顧客アンケートの実施で得た回答を集計し各所へ周知して改善を進めている。 ・ 施工マニュアル等を作成し、取扱い時の注意点を周知している。			3.9					9		12.4											
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・ ユニバーサルデザインに配慮した、車椅子のタイヤのとられ防止や転倒時のケガの軽減機能を持つ表面構造の鉄蓋を販売している。								9.1	10	11.7									17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・ 県内産(美里町産)の原材料(骨材)を使用している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15				17		
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●	・ 本社内の机の殆どを木製のものを使用している。							7					12.2	13.1		15						
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・ 災害時の電柱倒壊による緊急車両の通行不可とライフラインの切断を防ぐ為の無電柱化用の製品を開発・販売している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●	・ 自己治癒コンクリートを用いた農業用製品を納入している。将来の投資抑制に繋がり、未来の担い手への負担を軽減させる事を目的としている。		2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15				17		
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治体活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・ 国交省主催で「緑の日」に毎年行われている、緑川清掃等のボランティア活動に参加している。 ・ 自社開発製品の「ソーラーキーパー」の売上の一部を研究会として東日本大震災で被災された県へ寄付するなど、被災地支援を行っている。 ・ 地元花火大会やクリスマスマーケット、又スポーツクラブへの寄付応援を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・ 防災・減災に関しては、社内グループウェアにて周知徹底している。 ・ 定期的な避難訓練、消火器やAEDなどの訓練を行っている。 ・ 従業員にハザードマップを共有・周知している。				4							11.5		13.1					16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・ 従業員の数名は地域の消防団に在籍し、地域防災の担い手として活動している。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1				16	17		
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●	・ 河川に使用する大型ブロックや災害後の仮設ガードレール基礎等のプレキャストコンクリートの企画、設計、製造、販売を行っている。									9		11	12	13.1								
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・ 従業員に対し、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。 ・ ESG委員会については、全部署から参加し活動を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・ 大学、専門学校生等のインターンシップを受け入れている。 ・ 会社見学など随時職場の学びの場を提供している。				4				8.6		10.2										17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・ 若手の地元雇用为重点を置き、高校への対面での企業活動紹介やSNSの発信などで関心を持ってもらえるよう活動を行っている。				4.4				8.5 8.6												17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15				17		

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。